エクステンションセンター　公務員講座

RITSUMEIKAN

2015年度
国家公務員総合職合格コース

衣笠

日本の未来をつくる「行政リーダー」を目指そう！

●国家公務員総合職とは？

国の中央省庁の幹部（キャリア）として、社会・経済・国際関係・科学技術など、様々な分野において政策を立案・企画し、日本を動かす仕事に携わることができるのが「国家公務員総合職」です。入省数年目から責任のある仕事を任され、各政策分野のスペシャリストになると同時に、幅広い視野と深い思考力を持ったジェネラリストとしての能力を身につけます。

●世界を相手に活躍するダイナミックな仕事

昨今の国際社会の発展により、活躍の場はグローバルに広がっています。諸外国との経済協力や通商協定など、日本の国益のために国家公務員の果たす役割はますます重要になってきており、在外公館や国際機関への派遣、海外の大学への留学の機会なども数多く用意されています。

●難関試験だからこそ効率的な学習を！

国家公務員総合職試験は公務員試験の中でも難関と言われていますが、本学から毎年多くの合格者・内定者を輩出しており、現在 100 名を超える立命館大学の OB・OG が霞が関の中央省庁で活躍しています。本コースでは、国家公務員総合職試験の合格を目指し、効率的・効果的なカリキュラムに則り、学習を進めていきます。また講座と併行して、面接対策や官庁訪問への対策など、最終合格から内定獲得までのあらゆる選考ステップにも万全の対策を講じます。

対　象

本学在学生（学部生･大学院生）および卒業（修了）生で、
① 2016 年度国家公務員総合職試験の合格を目指す方
② 地方上級、市役所、国家公務員一般職・専門職等の試験で上位合格を目指す方

申込期間	開講期間	受講料 （全科目受講の場合）
2015年4月15日(水)～5月14日(木)	2015年5月18日～2016年5月末頃	207,000円

＜注意点＞
※選択する科目により受講料は変動しますのでご注意ください。
※1 科目からの単価受講も可能です（科目ごとの料金は P5 参照）。
※地方上級や国家公務員一般職等併願のために「地方上級･国家公務員一般職合格コース」の一部科目を受講する場合は、別途受講料が発生します（「地方上級･国家公務員一般職合格コース」の募集要項で詳細を確認の上、受講申し込みをしてください）。
※上記受講料にはテキスト代は含まれていません。別途各自で購入してください。
※申込期間を過ぎて受講を希望する場合、窓口でご相談ください。

立命館大学エクステンションセンター
問い合わせ先：衣笠キャリアセンター【研心館１F】
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
TEL（075）465-8172　FAX（075）465-8173

2015 年 4 月 1 日版

国家公務員総合職試験について

■国家公務員総合職試験の制度

○国家公務員総合職試験は、政策の企画立案等の高度な知識、技術または経験等を必要とする業務に従事する職員の採用試験です。

○国家公務員総合職試験は、「院卒者試験」と「大卒程度試験」に分けられ、法文系では、それぞれの試験において、以下の区分から選択して受験することができます。

試験種	区分
大卒程度試験（5区分）	法律／経済／政治国際／人間科学／教養
院卒者試験（3区分）	行政（政治国際系・法律系・経済系から選択）／人間科学／法務

※衣笠の法文系国家公務員総合職合格コースは、大卒程度試験の法律区分と、院卒者試験の行政（法律系）区分の試験に対応しています。

○「大卒程度試験」には「教養区分」が設定されています。教養区分では受験資格が 20 歳から（他区分は 21 歳以上）であり、大学３年生から受験することが可能です。

■国家公務員総合職試験の選考プロセス

○国家公務員総合職試験は、人事院主催の１次試験（筆記）、２次試験（筆記・面接）が課され、それらに通過すると「最終合格」となり、「採用候補者名簿」に登載されます。

○「最終合格＝採用内定」ではありません。合格後に希望する省庁を訪問し、面接やグループディスカッションなどの選考を繰り返す「官庁訪問」において、内々定を得る必要があります。

○「採用候補者名簿」は３年間有効で、これを利用すると、大学４回生時に合格し、大学院に進学後、M2 回生の際に官庁訪問することも可能となります（この制度を「提示延期」といいます）。

1次試験	筆記	基礎能力試験・専門択一試験	5月下旬
2次試験	筆記	政策論文試験(※)・専門記述試験	6月下旬～7月上旬
	人物	個別面接（人事院面接）	
▼			
最終合格			7月下旬
▼			
官庁訪問			8月上旬～中旬
▼			
内々定			8月中旬

※院卒区分においては政策課題論文に代えて政策課題討議が課される

■「国家公務員総合職」と「国家公務員一般職」の違い

同じ国家公務員でも、「総合職」と「一般職」では、試験の形態に大きな差があります。

○総合職は将来の幹部候補生として、政策の企画・立案など重要なポストに就く人材として採用されるのに対し、一般職は、事務処理などの定型業務を担当する一般職員として採用されます。

○総合職試験では「大卒程度～大学院卒」を、一般職試験は「高卒程度～大卒程度」を対象に試験を実施します。

○総合職試験は一般職試験に比べて、高いレベルの知識・思考力が必要とされる問題が出題されます。

○総合職試験では、一般職試験にはない「政策論文試験」や「政策課題討議試験」が出題されるなど試験内容にも違いがあります。

■英語スコアへの加点制度

国家公務員総合職試験においては、TOEIC 等の外部試験のスコアにより、最終合格決定の際に 15 点または 25 点が加算されます。詳細は人事院のホームページを確認してください。

ＴＯＥＦＬ（ｉＢＴ）	ＴＯＥＩＣ	ＩＥＬＴＳ	英検	加点
65 以上	600 以上	5.5 以上	―	15 点加点
80 以上	730 以上	6.5 以上	準１級以上	25 点加点

エクステンションセンター公務員講座が選ばれる理由

Point 抜群の合格実績

エクステンションセンター公務員講座受講生は様々な公務員試験において、高い実績をあげています。

＜2014 年度立命館大学合格実績（一部抜粋）＞

国家公務員総合職 28 名（全国 17 位/西日本 7 位）/国家公務員一般職 175 名（全国 2 位/西日本 1 位）
国税専門官 92 名/財務専門官 17 名/労働基準監督官 17 名/裁判所職員（総合職 2 名・一般職 16 名）
京都府 24 名/京都市 32 名/大阪府 13 名/大阪市 7 名/兵庫県 5 名/神戸市 11 名

Point 立命館学生のための専用プログラム

- 正課の授業が終わってから、そのままキャンパス内で講座を受けることができるため、通学による時間のロスや交通費負担もありません。
- 大学の授業時間や定期試験に配慮したカリキュラムとなっていますので、正課授業と両立して学習を進めることができます。

Point 洗練されたカリキュラム

- すべての試験科目を網羅的に学習するのではなく、公務員試験合格に必要な知識・力量を短期間で効果的に修得できるカリキュラム内容となっています。
- オプション科目（無料）として「人物試験対策講座」を用意しておりますので、面接や集団討論などの人物試験への対策も万全です。

Point 快適な学習環境の場を提供

- 欠席時や復習時には Web 上にて無料で講義視聴が可能！大学の授業の合間や自宅で学習を進めることもできます（ただし、Web フォローはあくまで補助教材ですので、可能な限りライブで受講してください）。
- 国家公務員総合職合格コース、ならびに外務省専門職講座の受講生に対しては、個別学習机や PC ルーム、ミーティング室などを備えた自習室（有料/選抜制）を用意し、学習に集中できる環境を提供しています。

Point 安心して受講できる価格設定

- 一般の専門学校等の受講価格より安価（7 割程度）に設定し、みなさんの金銭的負担の軽減をはかります。
- 特定の科目だけを選択して受講する「単科受講」も可能ですので、個別の学習状況に応じて柔軟に講座を活用することができます。

Point 内定者・OBOG の強力サポート

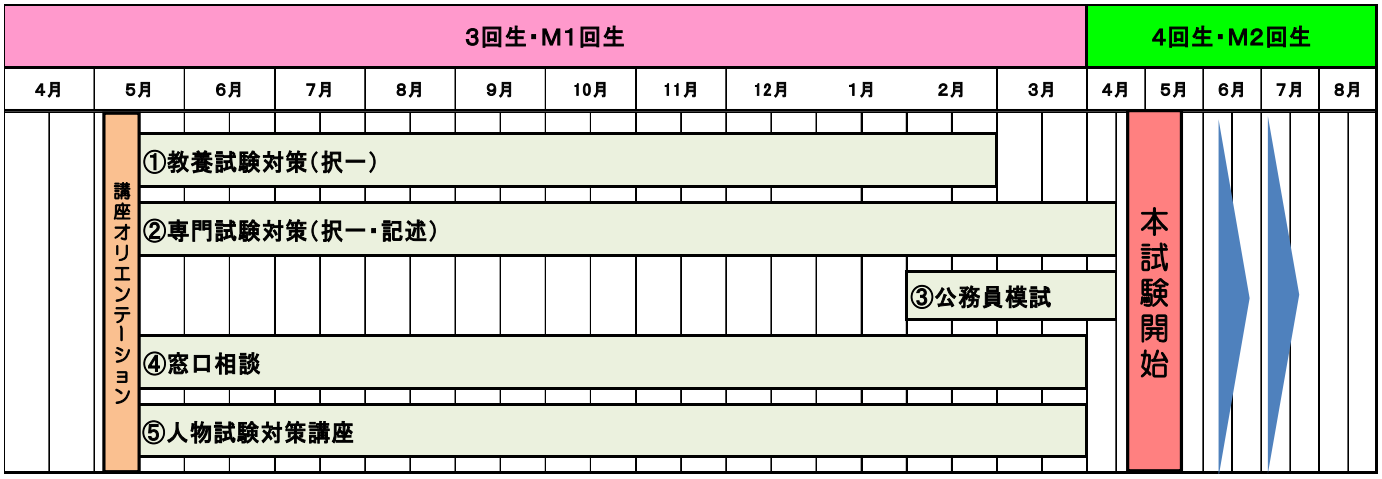
- 公務員試験に合格し、進路を決定した先輩が、JA（ジュニア・アドバイザー）として受験相談に乗ります。
- 年に数回、大学内で OB・OG 懇談会を実施します。様々な役所や自治体で働く先輩方の話を聞くことで、公務員の業務理解や、学習のモチベーション UP につなげることができます。

Point 充実の奨学金制度

- エクステンションセンター特別奨励生制度
  ⇒国家公務員総合職・外務省専門職志望者を対象に、選考試験で優秀な成績をおさめた学生の講座受講料を減免（または相当額を支給）する制度です。毎年多くの学生が、経済的負担を抑え公務員講座を受講しています。詳細は本紙P9 ならびに、エクステンションセンター特別奨励生募集要項を確認してください。
- 立命館大学資格・能力取得育英奨学金
  ⇒立命館大学（大学院）在籍中に、難関資格試験に合格した方に給付されます（条件等の詳細は、例年 12 月頃に配布する募集要項にて確認してください）。2014 年度は国家公務員総合職試験の最終合格者に 30 万円、省庁内定者に 10 万円が支給されました。

国家公務員総合職合格コースのカリキュラム

■「国家公務員総合職合格コース」年間スケジュール



※各科目の開講時期は別途配布の日程表を確認してください。

■ 国家公務員総合職合格コースのポイント

○公務員試験対策には大きく「基礎能力試験対策」、「専門試験対策」、「面接試験対策」があります。筆記試験対策だけでなく、人物試験対策にもバランスよく取り組むことが本コースの特徴となっています。
○国家公務員総合職試験における１次試験（筆記/択一）の合格ラインは、「５割～６割」となります。満点をとる必要はありませんので、必要なポイントを最小限の学習で身につける効率的な授業を展開します。

① 基礎能力（教養）試験対策（択一）

【一般知識】人文科学、自然科学、
【一般知能】数的処理、数的処理応用、直前数的処理、文章理解、時事対策、論文対策

基礎能力試験は、国家公務員総合職を含むほぼ全ての公務員試験で課せられ、「一般知識分野」と「一般知能分野」に分かれます。「一般知識分野」は、これまで大学受験の勉強などで取り組んできた社会科学、人文科学、自然科学の各分野になります。広い範囲を学習することになりますが、本講座では、「社会科学→時事教養」、「地学→地理」など、異なる科目を関連付けて学習を進めていくため、効率よく理解することができます。「一般知識分野」は、数的処理や文章理解など、短期間での習得が難しい分野になりますので、講義に加えて、毎日の積み重ねをしていくようアドバイスしています。

② 専門試験対策（択一・記述）

憲法・憲法演習・憲法応用講義・憲法応用演習・憲法記述対策・民法・民法演習・民法応用講義・民法応用演習・民法記述対策・行政法・行政法応用講義・行政法応用演習・行政法記述対策・法律系択一演習・刑法・労働法・国際法・商法・ミクロ経済学・マクロ経済学

専門科目はそれぞれの志望先に応じた科目（本紙Ｐ５参照）を選択してください。各科目にじっくりと取り組むとともに、正課授業で公務員の試験分野に近い科目などがあれば、履修を検討してみてください。国家公務員総合職合格コースにおいては、法律系を最重要科目に置きつつ、ミクロ経済学など、仕上がりに時間がかかる科目を中心に学習をスタートさせます。

③ 国家総合職２次試験対策

【政策課題論文】政策課題論文
【専門記述対策】憲法・民法・行政法

国家公務員総合職試験の２次試験は、記述式試験(政策課題論文/専門記述)と人物試験(面接)です。記述式試験については、専門講義を用意し、実践を交えながら試験直前の効率的な対策を講じます。人物試験（面接）は、本学教員やキャリアセンター職員が随時相談に乗ります。

④ 公務員模試

専門学校の全国模試を衣笠キャンパス学内で実施します。積み重ねてきた知識をアウトプットする練習の場として、また試験直前期に自分の実力を確認し、最後の追い込みをかけるためのきっかけとして活用してください。公務員模試の詳細は、2015 年 12 月ごろに配布する募集要項にてお知らせします。

⑤ 人物試験対策講座

公務員スタートアップガイダンス、総合職ゼミ、自主ゼミオリエンテーション、面接試験対策講座
省庁研究の進め方、自治体研究の進め方、公務員 JA による集団討論練習会、公務員内定者懇談会
OBOG 懇談会、公務員受験ガイダンス、合同業務説明会、面接準備、直前講座、集団討論実践練習会

本学公務員講座は筆記試験対策にとどまらず、近年の公務員採用試験で重視されている人物試験（面接試験や集団討論等）への対策を目的とした「人物試験対策講座」を開講しています。皆さんの合格力アップに向けて全力でサポートしますので、積極的に活用してください。詳細の日程等は別紙を参照してください。

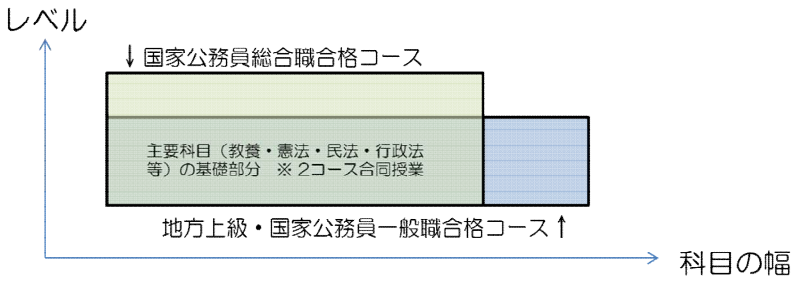
■ 地方上級・国家公務員一般職合格コースとの関係

エクステンションセンター公務員講座では「国家公務員総合職合格コース」と「地方上級・国家公務員一般職合格コース」の２コースを展開しています。

〇一般的に、国家公務員総合職は、試験に必要な科目数は少ないですが、難易度はやや高くなっています。一方、地方上級試験や国家公務員一般職試験は、国家公務員総合職試験と比較すると科目数が多く、難易度はやや易しく設定されているケースが多くなります。

〇2 つのコースは完全に独立した設計ではなく、主要科目の基礎部分を共通（合同授業）で学び、各試験で必要になる学習範囲やレベルに合わせ、独自の科目を展開しています。

＜講座の関係性（イメージ）＞



国家公務員総合職試験（教養区分）受験のススメ！

★国家公務員総合職試験の「教養区分」は 2012 年から新設され、以下のような特徴があります。

① 通常の大卒程度試験と異なり、専門試験は出題されない
② 毎年「秋」に実施されるため、他区分との併願が可能である
③ 受験資格が 20 歳からとなっており、大学３年生でも受験可能である

つまり・・・

大学３ 年次に「教養区分」、大学４年次には「法律区分と教養区分」の受験が可能となり、総合職試験合格チャンスが大きく広がります！

※３回生秋の時点では、教養科目全範囲の講義を終了しているわけではありませんが、本試験を経験し自分の実力を確認できる貴重な機会（受験料は無料！）ですので、是非チャレンジしてみてください。

■科目対応表

区分	開講科目	国家公務員総合職 合格コース		地方上級・国家公務員一般職 合格コース		備考	国家公務員総合職（法律職）	国家公務員一般職	国税専門官
		コマ数	金額	コマ数	金額				
教養	人文科学	34	17,000	34	17,000	合同授業	●	●	●
	自然科学	30	15,000	30	15,000	合同授業	●	●	●
	数的処理	32	16,000	32	16,000	合同授業	●	●	●
	数的処理応用	10	5,000				●		
	直前数的処理	8	4,000	8	4,000	合同授業	●	●	●
	文章理解	14	7,000	14	7,000	合同授業	●	●	●
	時事対策	14	7,000	14	7,000	合同授業	●	●	●
	論文対策	6	3,000	6	3,000	合同授業	●		
専門	憲法	16	8,000	16	8,000	合同授業	●	○	○
	憲法演習	4	2,000	4	2,000	合同授業	●	○	○
	憲法応用講義	12	6,000				●		
	憲法応用演習	4	2,000				●		
	憲法記述対策	8	4,000				●		
	民法	28	14,000	28	14,000	合同授業	●	○	●
	民法演習	4	2,000	4	2,000	合同授業	●	○	●
	民法応用講義	14	7,000				●		
	民法応用演習	4	2,000				●		
	民法記述対策	12	6,000				●		
	行政法	24	12,000	24	12,000		●	○	○
	行政法応用講義	4	2,000				●		
	行政法応用演習	4	2,000				●		
	行政法記述対策	6	3,000				●		
	法律系択一演習	20	10,000				●		
	法律系応用			6	3,000			○	●
	専門記述（法律系）			2	1,000				○※2
	ミクロ経済学	26	13,000	26	13,000	合同授業	○	○	○
	マクロ経済学	24	12,000	24	12,000	合同授業	○	○	○
	経済学応用			12	6,000		○	○	○
	専門記述（経済系）			2	1,000				○※2
	財政学			14	7,000		○	○	○
	政治学			16	8,000			○	○
	行政学			12	6,000			○	
	社会学			10	5,000			○	○
	国際関係			10	5,000			○	
	社会政策			10	5,000				
	政治系応用			10	5,000				
	専門記述（政治系）			2	1,000				○※2
	会計学			24	12,000				●
	経営学			10	5,000			○	○
	刑法	16	8,000	16	8,000	合同授業	○		
	労働法			8	4,000				
	商法			10	5,000				●
	労働基準監督官対策講義			12	6,000				
教養（Web）	社会科学			34	17,000				
専門（DVD）	労働法	12	6,000				○		
	国際法	24	12,000				○		
	商法	14	7,000				○		
その他								○英語 ○心理学 ○教育学	○社会事情 ○英語 ○情報数学 ○情報工学 ※2 専門記述は以下から1科目を選択 ・憲法 ・民法 ・経済学 ・社会学 ・会計学

● → 必須科目

○ → 選択科目

※上表は、エクステンションセンター公務員講座の科目と、各種公務員試験出題科目（2014年度実績）の対応表です。試験科目は年度によって変更となる可能性がありますので、必ず人事院や各自治体のホームページ等で最新のデータを確認してください。

■科目対応表

区分	開講科目	財務専門官	労働基準監督官A	裁判所職員一般職	地方上級（全国型）	東京都（I類B）	特別区	市役所（教養のみ）	国立大学法人等職員
教養	人文科学	●	●	●	●	●	●	●	●
	自然科学	●	●	●	●	●	●	●	●
	数的処理	●	●	●	●	●	●	●	●
	数的処理応用								
	直前数的処理	●	●	●	●	●	●	●	●
	文章理解	●	●	●	●	●	●	●	●
	時事対策	●	●	●	●	●	●	●	●
	論文対策		●	●	●	●	●	●	○※5
専門	憲法	●	○	●	●		○		
	憲法演習	●	○	●	●		○		
	憲法応用講義								
	憲法応用演習								
	憲法記述対策								
	民法	○	○	●	●		○		
	民法演習	○	○	●	●		○		
	民法応用講義								
	民法応用演習								
	民法記述対策								
	行政法	●	○		●		○		
	行政法応用講義								
	行政法応用演習								
	行政法記述対策								
	法律系択一演習								
	法律系応用	●	○	●	●		○		
	専門記述（法律系）	○※3		●		○※4			
	ミクロ経済学	●	○	○	●		○		
	マクロ経済学	●	○	○	●		○		
	経済学応用	●	○	○	●		○		
	専門記述（経済系）	○※3				○※4			
	財政学	●			●		○		
	政治学	○			●		○		
	行政学				●		○		
	社会学	○	○				○		
	国際関係				●				
	社会政策				●				
	政治系応用								
	専門記述（政治系）	○※3				○※4			
	会計学	○							
	経営学	○			●		○		
	刑法		○	○	●				
	労働法		●		●				
	商法	○							
	労働基準監督官対策講義		●						
教養（Web）	社会科学							●	●
専門（DVD）	労働法								
	国際法								
	商法								
その他		●経済事情 ○統計学 ○英語 ○情報数学 ○情報工学 ※3 専門記述は以下から1科目を選択 ・憲法 ・民法 ・経済学 ・財政学 ・会計学	○労働経済 ○社会保障			●社会事情（教養択一） ※4 専門記述は以下から3科目を選択 ・憲法 ・行政法 ・民法 ・経済学 ・財政学 ・政治学 ・行政学 ・社会学 ・会計学 ・経営学	●社会事情（教養択一）		※5 論文試験は、機関によって2次試験で実施されます。

● → 必須科目

○ → 選択科目

2015 年度　国家公務員総合職合格コース科目一覧

科目		コマ数	受講料	備考
専門科目	憲法	16	¥8,000	
	憲法演習	4	¥2,000	
	憲法応用講義	12	¥6,000	
	憲法応用演習	4	¥2,000	
	憲法記述対策	8	¥4,000	
	民法	28	¥14,000	
	民法演習	4	¥2,000	
	民法応用講義	14	¥7,000	
	民法応用演習	4	¥2,000	
	民法記述対策	12	¥6,000	
	行政法	24	¥12,000	
	行政法応用講義	4	¥2,000	
	行政法応用演習	4	¥2,000	
	行政法記述対策	6	¥3,000	
	法律系択一演習	20	¥10,000	
	刑法	16	¥8,000	
	ミクロ経済学	26	¥13,000	
	マクロ経済学	24	¥12,000	
	国際法	24	¥12,000	DVD 講座
	労働法	12	¥6,000	DVD 講座
	商法	14	¥7,000	DVD 講座
教養科目	人文科学	34	¥17,000	
	自然科学	30	¥15,000	
	数的処理	32	¥16,000	
	数的処理応用	10	¥5,000	
	直前数的処理	8	¥4,000	
	文章理解	14	¥7,000	
	時事対策	14	¥7,000	
	論文対策	6	¥3,000	
他	ホームルーム	10	不要	全員履修
	総合職ゼミ	全 10 回	不要	全員履修

講座を受講するにあたって

１．講座日程について

１．講座日程について

エクステンションセンター公務員講座は、以下の時間帯での開講を原則としています。

・セメスター授業期間中　　〔平日〕18：00～21：10　〔土曜日〕：11：00～16：40

・長期休暇中/試験期間中　　〔平日・土曜日〕11：00～16：40

※一部例外等もありますので、詳細は、エクステンションセンターＨＰ等の日程表を確認してください。

２．テキストについて

講座で使用するテキストは、募集要項とともに配布している「シラバス」内に掲載しています（シラバスは WEB 申込ページでも確認することができます）。講座で使用するテキスト料金は、講座受講料に含まれておりませんので、別途、購入していただきます。

※テキストは生協（衣笠キャンパス／存心館ブック＆サービス）にて受講生特別価格で販売します（生協会員証ならびに受講生証を必ず提示してください）。

※同一科目名でも、キャンパス・受講コース・講師により使用テキストは異なります。必ずシラバスで確認のうえ、講義が始まるまでに購入してください。

※販売は、各科目の講義開始日約２週間前から開始します。販売期間が過ぎたものに関しては、カウンターでの注文になりますので、早めに購入してください。

※講義開始後では生協にテキストの在庫が無くなり、注文に時間がかかることがあります。早めに購入してくだい。

※改訂版が出版された場合には、開講時点での最新版を使用します。

３．講座の Web 配信について

欠席時や復習の際、再度講座を視聴したい方のために、Web 上での講座配信サービスを行なっています。詳細については、講座 Web 配信システム（https://extensionweb.ritsumei.ac.jp/mediadepo/）上のヘルプ欄にある「エクステンション講座 Web 視聴マニュアル」を確認し、利用してください（Internet Explorer9.0 まで動作保証）。

「立命館大学　エクステンションセンターHP」
→　「受講生の方」ページ　→　「講座 Web 配信ログイン」　→　ヘルプ欄（画面右上）

※講座配信はあくまで補助ツールですので、受講にあたってはライブ講座（教室での講座）への出席を心がけてください。

※機材のトラブル等により収録できなかった時、また画質・音質等に不具合が生じた時、視聴ができない場合や視聴しづらい場合がありますので、予めご了承ください。

※システムメンテナンスの都合上、配信を随時停止することがあります。その場合、事前に講座 Web 配信システムのトップページの「お知らせ」部分へ通知しますので、「お知らせ」を常にご確認ください。

※すでに講義が終了しているものから随時配信していきます。事前の視聴はできません。

※配信日は講義終了の翌々営業日となります。

「2015 年度国家公務員総合職合格コース」の Web 動画・レジュメ等の配信は２０１６年９月 30 日（金）をもって終了とします。

４．専用自習室の使用について

国家公務員総合職講座・外務省専門職講座受講生限定で、個別学習机や PC ルーム・ミーティング室を備えた自習室（選抜制/有料）を準備し、学習に集中できる環境を提供しています。

〔場　所〕興学館２F　座席数５３席

〔環　境〕個別学習デスク、個人ロッカー、PC（資料）ルーム、ミーティングルーム、各種情報誌（公務員受験ジャーナル、日経ビジネス、東洋経済）

※第１期入室は８月ごろを予定しています。選考試験や料金などの詳細は、2015 年６月に配布予定の募集要項にてお知らせします。

５．注意事項

（１）　受講資格について

- エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・校友・APU からの交流学生（セメスター単位もしくは１年単位での交流学生に限る）です。
- 非正規生は原則として受講できません（本学卒業･修了後に非正規生として在籍している方は、本学卒業生、修了生として受講できます）。
- 留学中、休学中、停学中、退学・除籍の方も受講できません。ただし、留学中の場合であっても本学と学生交換協定を締結している大学への派遣（留学）の場合、派遣前後の本学に通学できる期間は受講することができます。

（２）　受講ルール

- エクステンション講座を受講する際には必ず「受講証」を机の上に提示してください。
- 受講証は原則として再発行いたしませんので、ご注意ください。
- 受講生は講座の円滑な運営にご協力ください。

（３）　禁止事項

- いかなる場合も受講生が受講証を他人へ貸与・譲渡することはできません。
- エクステンション講座で使用するテキスト・教材・講座・DVD・Web 配信等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- 講義の録音・録画･撮影を禁止します。
- 受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。
- 受講申込をしていない者及び受講生が登録外のエクステンション講座を受講することを禁止します。

（４）　指導及び利用の停止について

- 受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

（５）　教室変更・日程変更などの連絡事項について

- エクステンションセンターから受講生への日程変更、休講等のお知らせは、下記のエクステンションセンターの HP とメール配信にて行いますので、日頃から確認するように心がけてください。

立命館大学ホームページ→「エクステンションセンターホームページ」→「受講生の方」
（http://www.ritsumei.ac.jp/extension/）

（６）　欠席した場合

- 当日の講義内容・連絡事項・次回準備物等を記載した講義終了レポートを講座 Web 配信システムに掲載しますので、各自ご確認ください。
- 講座以外では、原則レジュメ・資料の配布はいたしません。エクステンション Web（動画配信ページ）上から、各自印刷してください。
- 別途配布するものがある場合、講座内で案内します。受け取りの際は、必ず「受講証」を持参ください。

（７）　受講取り消し／受講料の返金について

エクステンションセンターが開講する講座の受講申込は、当該学生の学習計画や受講目的、受講意識などを窓口等で確認した上で受付を行っていることから、原則として開講後の取り消しは受け付けません。やむを得ない事情により、取り消し・解約の申し出があった場合は、窓口で相談を行った上で、エクステンションセンターが定める内規に従い認めることとします。なお、受講取り消し・解約が認められた場合は、申し出た翌日を起算日として、未受講分の受講料を返金します。講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合、受講料は返金しません。

注目

意欲ある皆さんを応援する！
「エクステンションセンター特別奨励生」制度

○エクステンションセンターでは、難関試験に挑戦する学生を支援するために特別奨励生制度を設けています。公務員については、国家公務員総合職と外務省専門職を目指す学生を対象として「特別奨励生」を募集します。

○奨励生に採用された場合は、「国家公務員総合職合格コース」・「外務省専門職講座」の受講料を減免または支給します（国家公務員総合職の場合、９月に実施する選考試験で第Ⅱ期奨学生にも採用されることで、年間受講料のほぼ全額が減免となります）

※詳細は、エクステンションセンター窓口にて配布している募集要項をご確認ください。

①特別奨励生が受ける補助
「国家公務員総合職合格コース」または「外務省専門職講座」の受講料相当額を支給または減免。

②採用予定数
国家公務員総合職１９名、外務省専門職１名

③出願要件
下記４点をすべて満たしていること。
（１）立命館大学に在学する学部学生または大学院生
（２）2015 年度エクステンションセンター講座（「国家公務員総合職合格コース」、「外務省専門職講座」）の受講意志を有する者で、かつ国家公務員総合職、外務省専門職を志望する者
（３）2016 年度実施の国家公務員総合職試験（1 次試験、２次試験）または外務省専門職試験（1 次試験、２次試験）を必ず受験し、受験番号等試験に関する個人情報の申告に同意する者
（４）2014 年度後期終了時点での要卒 GPA が 2.5 以上の者

④選考方法
筆記試験を行い、基準点（100 点満点中 40 点）以上について上位から採用します。

- 選考日時：2015 年５月７日（木）18：30～19：30（18：10 着席）
- 試験場所：［衣笠］清心館５０２教室
- 試験内容：基礎能力試験（一般常識、言語分野、非言語分野）に関する択一試験
- 出願期間：2015 年４月 15 日（水）～4 月 30 日（木）17：00（厳守）
- 結果発表：2015 年５月 12 日（火）15：00
  ※キャリアオフィス掲示板およびエクステンションセンターホームページ

※「特別奨励生」に採用された方は、結果発表後**５月 14 日（木）17：00** までに「国家公務員総合職合格コース」の申込みを行ってください。

申込のステップ

Step 1	講座ガイダンス	日程・教室等はエクステンションセンターHP等で確認
▼		
Step 2	仮申込	エクステンションセンターHPから申込（https://challenge.ritsumei.ac.jp/）
▼		
Step 3	『申込書』の印刷	A4サイズに印刷
▼		
Step 4	入金	郵便局で振込（ゆうちょ銀行のキャッシュカードがあれば、ゆうちょ銀行ATMでも可） ※入金方法の詳細は、『申込書』をご覧ください。 ※銀行からの振込は受け付けておりませんのでご注意ください。
▼		
Step 5	本申込	『申込書』と『学生カード』をエクステンションセンター窓口へ提出 ※『申込書』に『郵便振替払込金受領書』or『ご利用明細書』を貼付する。
▼		
Step 6	受付完了	窓口にて『受講証』を受領
▼		
Step 7	受講準備	テキスト・持ち物・教室の確認（募集要項・シラバス・日程表にて）
▼		
Step 8	オリエンテーション	講座初回に実施するオリエンテーションに参加（日時・場所は日程表を確認）

注）　『Step 5』をもって申込手続き完了になります。
申込期間内に本申込書を終えていない場合、仮申込をキャンセルさせていただきます。

＜窓口時間について＞

【エクステンションセンター】　問い合わせ先：衣笠キャリアセンター（研心館１階）
http://www.ritsumei.ac.jp/extension/

衣笠：TEL(075)465-8172 ／ FAX(075)465-8173　〒603-8577　京都市北区等持院北町 56-1

期　間	窓口時間	休憩時間
	月～金 ※1	
セメスター授業期間中	９：３０～１７：００	１１：３０～１２：３０
長期休暇中/試験期間中	９：３０～１７：００	

※１．土曜・日曜・大学が定める休業日は閉室します。
毎週水曜日は業務会議のため、休憩時間終了後に窓口業務を開始します。
※２．その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やＨＰにてお知らせします。